

## 2015年度 三菱一号館美術館 運営評価

項目	評価指標	目標	実績(※1)			
			NGA	暁斎	ブラド	年度計
<b>展覧会</b>						
	来館者数	NGA:19万人、暁斎:6.4万人、ブラド:18万人	16.7万人	11.3万人	18.8万人	46.8万人
	展覧会の満足度	アンケートで90%以上の方が満足と回答	86.9%	92.5%	89.2%	89.5%
	スタッフ対応の満足度	アンケートで90%以上の方が満足と回答	84.0%	86.9%	85.4%	85.4%
	ブランド向上 (スローガンの浸透)	アンケートで70%以上の方が 「新しい私に会えた」と回答	59.0%	65.8%	47.0%	57.3%
	学芸員による説明機会	5回以上/展覧会	20回	20回	25回	65回
<b>調査研究</b>						
	調査研究数(※2)	—				6件
<b>広報・パブリシティ</b>						
	掲載媒体数	300件/展覧会	283件	305件	311件	899件
	広告換算値	50百万円/展覧会	382百万円	502百万円	1,229百万円	2,115百万円
	ニュースリリース配信数	18件/年度				31件
<b>教育普及プログラム</b>						
	当館企画プログラム (スクールプログラム除く)	150人/展覧会	331人	390人	323人	1,044人
	参加者の満足度	アンケートで70%以上の方が満足と回答	95%	92%	98%	95%
<b>ホームページ</b>						
	アクセス数	前年度実績(6,588千PV)以上				7,688,667PV
<b>カフェ</b>						
	Café 1894利用者の満足度	アンケートで70%以上の方が満足と回答				98%

※1 NGA: ワシントン・ナショナル・ギャラリー展—アメリカ合衆国が誇る印象派コレクションから【2015年2月7日(土)～5月24日(日)】

暁斎: 画鬼・暁斎—KYOSAI 幕末明治のスター絵師と弟子コンドル【2015年6月27日(土)～9月6日(日)】

ブラド: ブラド美術館展—スペイン宮廷 美への情熱【2015年10月10日(土)～2016年1月31日(日)】

※2 調査研究内容は下記の通りです。

- ・ 杉山菜穂子「『親密さ』の系譜—印象派からポナール、ヴエイヤールへ」、「ワシントン・ナショナル・ギャラリー展 アメリカ合衆国が誇る印象派コレクションから」図録、三菱一号館美術館・読売新聞社、2015年、114-21頁
- ・ 野口玲「コンドルと暁斎が遺したもの—フェノロサ、芳崖と対比して」、「画鬼・暁斎 KYOSAI—幕末明治のスター絵師と弟子コンドル」展図録、三菱一号館美術館、2015年、157-61頁
- ・ 野口玲「エキゾチズムを超えて—暁斎と外国人たち」、「美術手帖」2015年7月号(vol.67 NO.1023)、90-95頁
- ・ 野口玲「暁斎評価の位相—その今日的意義—」、「聚美」2015 SUMMER(VOL.16)、60-82頁
- ・ 阿佐美淑子「ジョサイア・コンドルを巡る人々 深川別邸の陳列室を中心に」、「画鬼・暁斎 KYOSAI—幕末明治のスター絵師と弟子コンドル」展図録、三菱一号館美術館、2015年、162-65頁
- ・ 安井裕雄「スペインの想い出 西仏ブルボン王朝におけるスペインとフランスの芸術交流」、「ブラド美術館展—スペイン宮廷 美への情熱」図録、三菱一号館美術館・読売新聞社、2015年、168-78頁